

# CASBEE® 新築[簡易版]

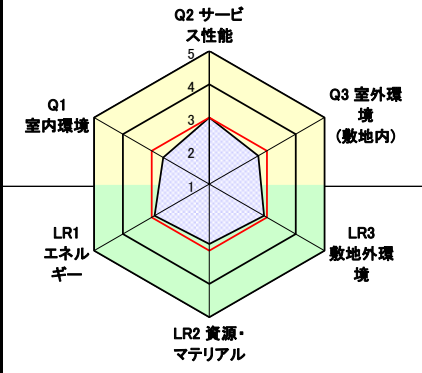
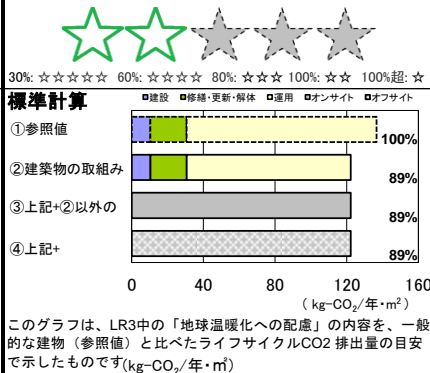
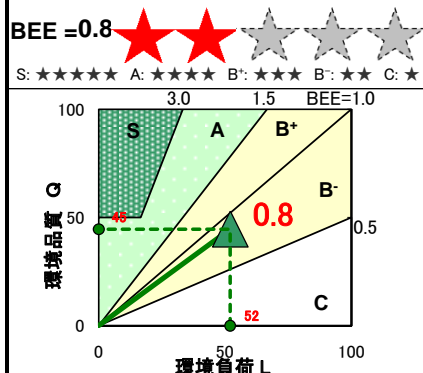
# 評価結果

■ 評価用マニュアル: CASBEE-新築(簡易版) 2010年版 | 評価用ソフト: CASBEE-NCb\_2010(v.1.6)

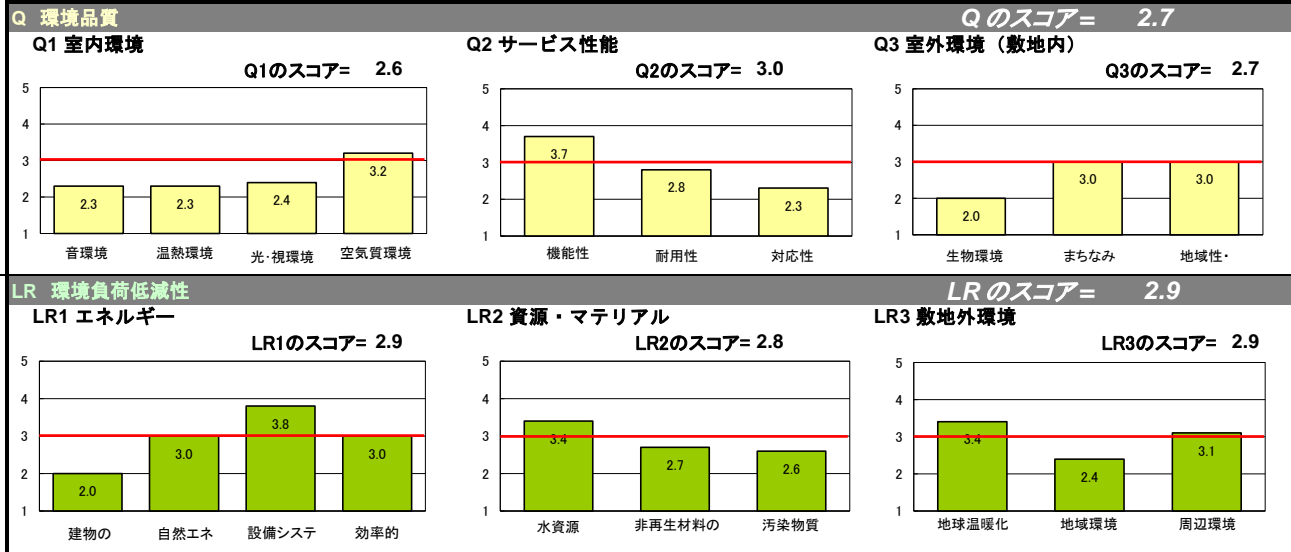
1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	シャローム 晴れる家2号館 新築工	階数	地上3F
建設地	堺市中区平井533-1、534-1	構造	S造
用途地域	第1種住居地域、準防火地域	平均居住人員	89 人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2013年4月 予定	評価の実施日	2012年10月17日
敷地面積	2,074 m <sup>2</sup>	作成者	
建築面積	885 m <sup>2</sup>	確認日	
延床面積	2,402 m <sup>2</sup>	確認者	



## 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート) 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート) 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



## 2-4 中項目の評価(バーチャート)



## 3 設計上の配慮事項

総合	その他	
高齢者施設として必要な便宜の供与が出来る、利用者にとってつかいやすい計画を目指した。	0	
<b>Q1 室内環境</b> 空調設備等は一般的な空調だが、空間の広い共用部はマルチユニット型を採用し制御効率を高く設計した。	<b>Q2 サービス性能</b> 建物内部の入居者用動線は出来る限り見渡せて危険の少ないよう計画した。	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> 敷地境界沿いを緑地として自然に囲まれる建物となるようにし、一部緑地にライトアップ等の計画をした。
<b>LR1 エネルギー</b> 年間の照明消費電力を仮定消費電力を大きく下回る電力とした。	<b>LR2 資源・マテリアル</b> 自動水洗の設置により節水に努める計画とした。	<b>LR3 敷地外環境</b> 駐輪駐車を可能な限り設置、ゴミ置場はストッカー設置として分別が容易な計画とした。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■ 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■ 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される



1. 建物概要	建物名称	シャローム 晴れる家2号館 新築工事	BEE	BEEランク
	建設地	堺市中区平井533-1、534-1	0.8	B-
	主用途/延床面積	病院 / 2,402.33 m <sup>2</sup>		

## 2. 重点項目への取組み

重点項目	評価点	取組み度
CO <sub>2</sub> 削減	3	
省エネ対策	3	
みどり・ヒートアイランド対策	2	
安全快適な暮らし	3	

## 3. 設計上の配慮事項とCASBEEのスコア

CO <sub>2</sub> 削減	評価項目		スコア	評価点
地球温暖化への配慮	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価値		3.4	3
省エネ対策	評価項目		スコア	評価点
外皮性能	CASBEE「Q1-2 2.1.3」のスコアによる評価値	建物全体	3.0	3
		住居・宿泊部分	3.0	
建物の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価値		2.0	
自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価値		3.0	
設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価値		3.8	
効率的運用(集合住宅は対象外)	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価値		3.0	
水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価値		3.4	
みどり・ヒートアイランド対策	評価項目		スコア	評価点
生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価値		2.0	2
敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3.2」のスコアによる評価値		3.0	
温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2.2」のスコアによる評価値		2.0	
安全快適な暮らし	評価項目		スコア	評価点
バリアフリー計画	CASBEE「Q2-1 1.1.3」のスコアによる評価値		3.0	3
耐震・免震	CASBEE「Q2-2 2.1」のスコアによる評価値		3.0	
地域性への配慮、快適性の向上	CASBEE「Q3-3 3.1」のスコアによる評価値		3.0	
交通負荷抑制	CASBEE「LR3-2 2.3.3」のスコアによる評価値		4.0	

## 4. その他

技術の名称	考慮事項
特に配慮した事項	